



5年生が稲刈りに挑戦

9月9日（水）に水土里の会の皆さんにお世話になり5年生が稲刈りを体験しました。今年は子どもたちの体力と熱中症対策を考えていただき、作業量を調整するなどして準備をしていただきました。今年は春に学校が休業していたため、田植えの体験ができませんでした。稲刈りも熱中症のことや、密になることが心配されましたが、気温も少し下がり無事に体験ができました。



鎌を使うことが初めての子も多く、初めはうまく刈れずにいましたが、水土里の会の皆さんに、鎌の当て方や場所、引き方などを教わりうまくなっていきました。稲の量だけでなく、田んぼに続くあぜ道の草や田んぼの周りの草など、子どもたちが安全に活動できるように事前の準備をしていただきました。行事が少なくなっている中で、貴重な校外学習となりました。水土里の会の皆さん、本当にありがとうございました。

【子どもの感想より】

- ・もっとすっととれるかと思っていた。伊藤さんがすっと切っていたからです。でも硬くて手が痛くなりました。
- ・稲刈りをしているとどんどん楽しくなってきた。昔の人は、全部手作業だったので、すごいなあ大変だったんだなあと刈りながら思った。
- ・こんなに大変な仕事だと思わなかった。これからは感謝の気持ちをもって食べたい。
- ・ボランティアさんが教えたり、アドバイスをしていたから、僕もそんな人になりたい。

1年生 虫取りを体験しました

9月17日（木）に1年生が生活科の学習で、学校前の空き地に虫取りに行きました。いろいろな活動が制限される中、虫取りは、子どもたちにとって楽しみにしていた活動でした。（空き地の草を安心安全ボランティアの打田さんたちが刈っていただいたので、とても見つけやすくなりました。ありがとうございました。）バッタや、コオロギ、テントウムシにトカゲ、カエルにトンボとたくさんの種類の虫がいました。子どもたちは夢中で虫を追いかけるのですが、動きが早く、あっという間に自分の前からいなくなる虫に驚いていました。「捕まえた。」という子どもたちの声が響きました。

行く時に「虫嫌い。」と言っていた子が帰り道に、虫かごを覗いて「かわいい顔してる」「虫取り楽しかった」とはしゃいでいました。体験することで初めて発見できることがたくさんあります。体験してみて感じることもたくさんあります。まさに生きた学びになりました。



初めての形で運動会が行われました。

一日順延となりましたが27日（日）に秋晴れのもと運動会を開催しました。今年は、いつもと違う形で開催です。いつものような練習時間はかけず、短い時間で練習をしてきました。当日は1、3、5年生と2、4、6年生の2部制での開催でしたので全校で集うこともありませんでした。そんな中でも、子どもたちは精一杯の力を出して競技に挑んでいました。全校が同じ時間場所に集わなくても気持ちは全員で作り上げた運動会になりました。保護者のみなさま、暖かい声援をありがとうございました。



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



6年生